

年間指導計画 第6学年 図工科

学期	学習計画	時数	目標
前期	伝えあって	3	(1) 造形的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。 (2) 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにする。 (3) 親しみのある作品などから、よさや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にできるようにする。
	よく見て描く	3	
	思いを広げて	3	
	ぼく・わたしの学校	8	
後期	きょうかしよびじゅつかん	1	主な学習活動 ・形の面白さを考え、曲げる、つなぐなどのつくり方を道具を使って試しながらつくりま す。 ・どんな材料を使ってどんな構成にするかなど見通しをもって計画を立てて、製作しま す。 ・場面に合わせて構図を決めて混色や重色な どの水彩絵の具を効果的に使います。 ・白黒の対比や刷りの効果を確かめながら版 をつくって刷ります。 ・見慣れた風景で自分が気に入っている場所 を選び、構図をスケッチしてみます。 ・みんなで話し合っ て思い出や記念になる作 品の構想を練ります。
	色を選んで	3	
	心広がる場面	10	
	夢を集めて	8	
	生まれ変わった板たち	10	
	きょうかしよびじゅつかん	1	
年間授業時数		50	

評価について

- ・児童一人一人の造形的な思いや意図，また表現における様々な試み等を重視して評価します。特に6年生では，作品をつくっていく過程で自分の作品を見つめ直し，さらに工夫していく姿勢，学習を振り返る態度も大切にしていけます。
- ・作品だけでなく，テーマの決定，材料の選択，表現方法や態度，鑑賞などを，自己評価も加え，多面的に評価します。

保護者の方へ

- ・絵の具道具等の補充点検をよろしくお願いします。
- ・作品を持って帰ったら、作成の意図や活動のようすを尋ねてあげてください。